

宮崎県感染症週報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

□ 宮崎県第26週の発生動向

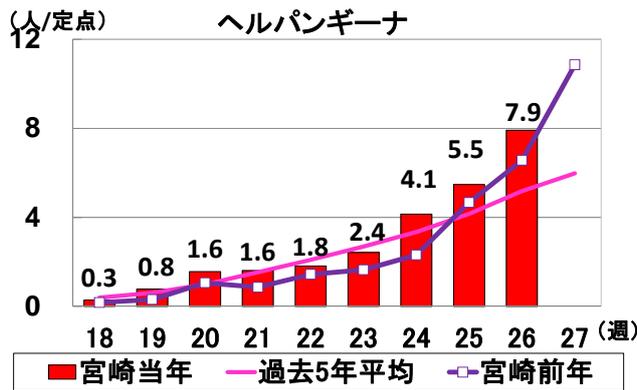
定点医療機関からの報告総数は843人（定点あたり24.4）で、前週比109%と増加した。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

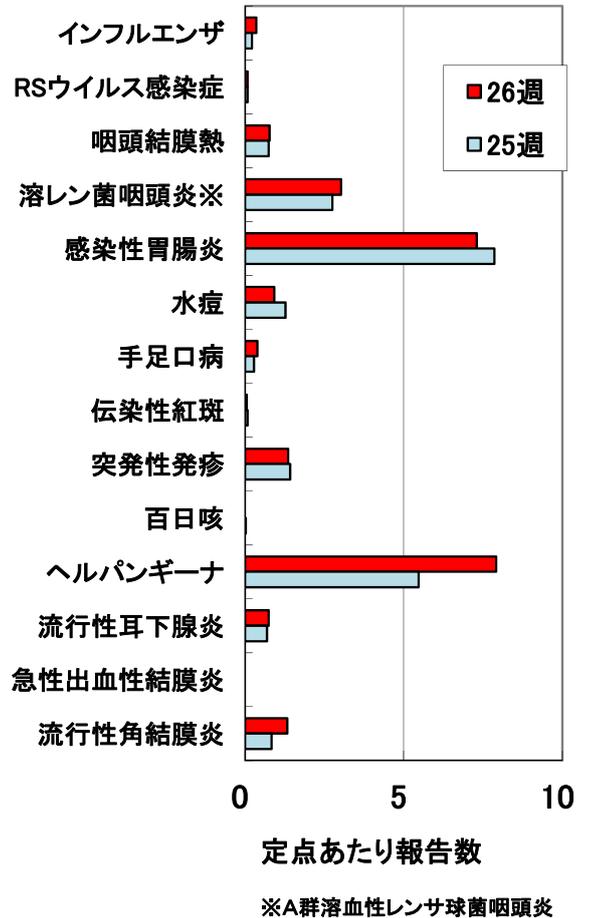
前週に比べ増加した主な疾患はヘルパンギーナで、減少した主な疾患は水痘と感染性胃腸炎であった。

【ヘルパンギーナ】

・報告数は285人（7.9）で前週比145%と増加し、流行警報レベル開始基準値（6.0）を超えた。例年同時期の定点あたり平均値（5.2）の約1.5倍である。延岡（26.0）、日南（16.7）保健所からの報告が多く、年齢別では6ヶ月から3歳で全体の約8割を占めた。



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★

○マイコプラズマ肺炎:高鍋(1人)保健所から報告された。9歳で、病原体は *Mycoplasma pneumoniae*。

□ 流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	ヘルパンギーナ(6.1)
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.5)、ヘルパンギーナ(26.0)
日南	咽頭結膜熱(4.0)、ヘルパンギーナ(16.7)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

流行警報レベル
開始基準値：咽頭結膜熱(3.0)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
ヘルパンギーナ(6.0)

■ 全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
- 2 類感染症 : 結核 3 例。
- 3 類感染症 : 報告なし。
- 4 類感染症 : レジオネラ症 1 例。
- 5 類感染症 : 破傷風 1 例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	40 歳代	無症状病原体保有者	—
			80 歳代	肺結核	咳、発熱、食欲不振
			90 歳代	肺結核	咳
4類	レジオネラ症	都城	50 歳代	肺炎型	発熱、呼吸困難、下痢、肺炎
5類	破傷風	宮崎市	80 歳代	—	開口障害、嚥下障害

■ 病原体検出情報（衛生環境研究所微生物部 平成 24 年 7 月 2 日までに検出）

- ウイルス
報告なし。

- 細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
<i>Bordetella pertussis</i> (百日咳菌)	0~4	男	2012.6.14	発熱(37.5℃)、下気道炎	鼻汁	2012.6.22
腸管凝集付着性大腸菌(O127a:H21 aggR)	0~4	男	2012.6.12		便	2012.6.26
<i>Bordetella pertussis</i> (百日咳菌)	60代後半	女	2012.6.22	上気道炎、下気道炎	鼻腔分泌物	2012.7.2

○患者2名から、LAMP法、PCR法で*Bordetella pertussis*（百日咳菌）が検出され、そのうち1名は60代の成人であった。百日咳は小児科定点報告疾患であるにもかかわらず、近年では青年・成人層での増加傾向が目立ち、国内でも2010年第24週までの報告では20歳以上の報告が51.3%を占めている。（IDWR12巻 第24号）。成人の百日咳は臨床症状が多彩であること、菌の分離が困難であること、血清診断の解釈が難しいことなどから、遺伝子検査の併用が望まれる。

※ 当所では、百日咳菌の分離に加え、遺伝子検査も実施しておりますので、公衆衛生上、感染拡大防止の観点から検査が必要と思われる医療機関の先生方にご相談下さい。

■ 全国第 25 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 15.7 で、前週比 96%と横ばいであった。今週増加した主な疾患はヘルパンギーナと手足口病で、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。

ヘルパンギーナの報告数は 4,513 人 (1.4) で、前週比 163%と増加した。宮崎県 (5.5)、三重県 (5.4)、群馬県 (4.4) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 8 割を占めた。

手足口病の報告数は 1,464 人 (0.47) で、前週比 134%と増加した。青森県 (2.6)、新潟県 (2.3)、福井県 (2.2) からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 4 歳が全体の約 8 割を占めた。

□ 全数把握対象疾患（全国第 25 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	397 例				
3類感染症	細菌性赤痢	1 例	腸管出血性大腸菌感染症	93 例	腸チフス	1 例
4類感染症	E 型肝炎	2 例	A 型肝炎	3 例	つつが虫病	8 例
	日本紅斑熱	1 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	26 例
5類感染症	アメーバ赤痢	4 例	ウイルス性肝炎	6 例	急性脳炎	2 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	4 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 例	後天性免疫不全症候群	11 例
	ジアルジア症	1 例	梅毒	10 例	破傷風	2 例
	風しん	45 例	麻しん	13 例		

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2012年 第26週(06月25日～07月01日)

疾病名		第25週	第26週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	13	21		5	1		15				
	定点あたり	0.22	0.36	0.00	0.50	0.14	0.00	3.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	3	3	1	1	1						
	定点あたり	0.08	0.08	0.10	0.17	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	27	28	2	5	3	12	1	4		1	
	定点あたり	0.75	0.78	0.20	0.83	0.75	4.00	0.33	1.00	0.00	0.25	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	99	109	15	18	38	12	1	12		10	3
	定点あたり	2.75	3.03	1.50	3.00	9.50	4.00	0.33	3.00	0.00	2.50	3.00
感染性胃腸炎	報告数	283	263	57	49	28	30	38	20	4	33	4
	定点あたり	7.86	7.31	5.70	8.17	7.00	10.00	12.67	5.00	4.00	8.25	4.00
水痘	報告数	46	33	13	2	4		7	1	1	5	
	定点あたり	1.28	0.92	1.30	0.33	1.00	0.00	2.33	0.25	1.00	1.25	0.00
手足口病	報告数	10	14	1	1	10	2					
	定点あたり	0.28	0.39	0.10	0.17	2.50	0.67	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数	3	2	1			1					
	定点あたり	0.08	0.06	0.10	0.00	0.00	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	51	49	15	10	6	4	4	7		3	
	定点あたり	1.42	1.36	1.50	1.67	1.50	1.33	1.33	1.75	0.00	0.75	0.00
百日咳	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	197	285	61	29	104	50	10	13	4	10	4
	定点あたり	5.47	7.92	6.10	4.83	26.00	16.67	3.33	3.25	4.00	2.50	4.00
流行性耳下腺炎	報告数	25	27	8	11	4			1		2	1
	定点あたり	0.69	0.75	0.80	1.83	1.00	0.00	0.00	0.25	0.00	0.50	1.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	5	8	8								
	定点あたり	0.83	1.33	2.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	4	1						1			
	定点あたり	0.57	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～26週)

2類感染症	結核	117例(3)			
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	9例			
4類感染症	A型肝炎	2例	つつが虫病	12例	デング熱
	日本紅斑熱	4例	レジオネラ症	3例(1)	
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例	梅毒
	破傷風	1例(1)			

()内は今週届出分、再掲